

都市・交通デザイン学科

DEPARTMENT OF CIVIL DESIGN AND ENGINEERING

富山大学に都市・交通系の学科が誕生しました。



創る・まもる・つながる・あそぶ
豊かな都市の未来を描こう!

この学びが、やがて都市の未来を拓く。

都市デザイン学部

SCHOOL OF SUSTAINABLE DESIGN

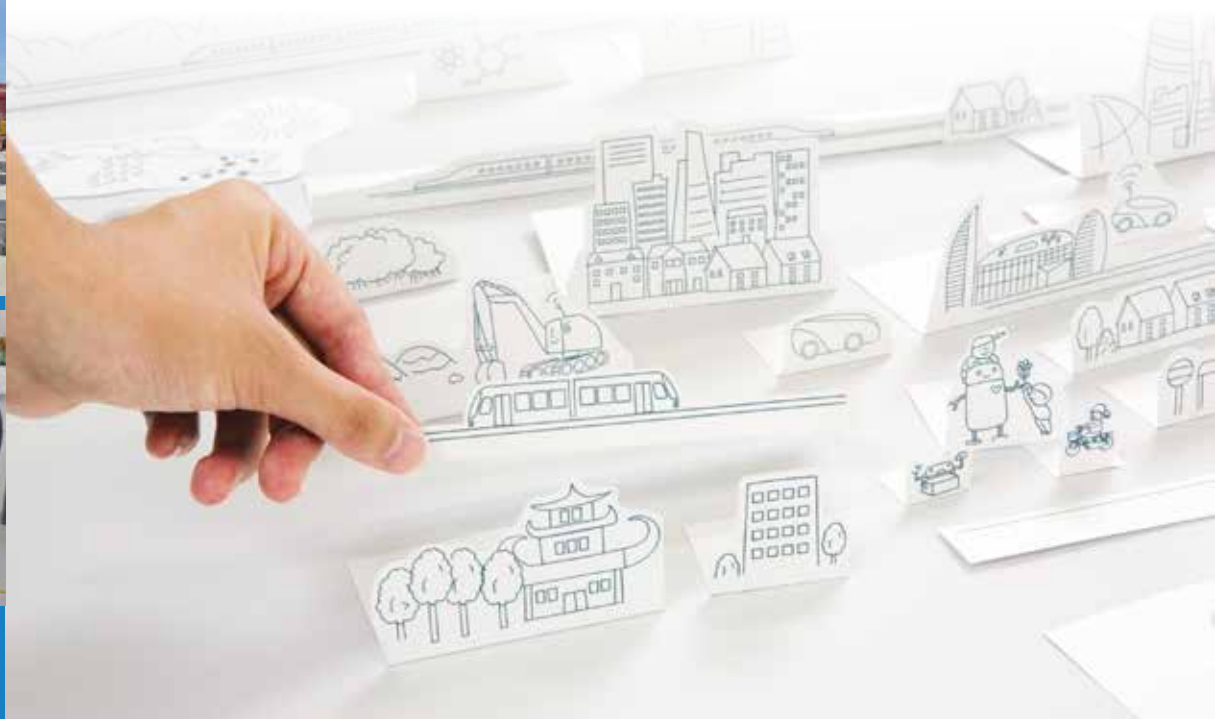
<https://www.sus.u-toyama.ac.jp/>

都市・交通デザイン学科



都市政策の先進地・富山で
都市環境と公共交通のあり方を探求。
強くしなやかな街づくりを富山から世界へ発信!

誰もがクリエイター。
その想いが未来の都市を築く。





“人に優しい町”…ってなんだろう？



Admission
policy

こんな夢を実現したい人のための学科です。

- 美しい都市づくりや、地域創生に興味がある。
- 都市や交通のユニバーサルデザインに興味がある。
- 地域のニーズにマッチした、利便性豊かで合理的な交通システムに興味がある。
- 防災のあり方や具体的な方法など、安全・安心な社会の実現に興味がある。

創る・まもる・つながる・あそぶ。 豊かな都市の未来を描こう！

日本の各都市を持続的に発展させるためには、都市の基盤を形作るインフラや防災の観点からのハード・ソフト両面の整備、そして地域活性化の観点からの地域資源の利活用やコミュニティ活性化が必要です。

本学科では、人間の活動領域としての都市と交通を対象に、自然科学、工学技術、社会科学を基盤としながら、デザイン思考を通じた実践を行うことで持続可能な都市の実現に寄与できる人材を育成します。授業は1年次から工学、理学、芸術文化学など多様なジャンルを連携・融合させながらも、JABEEに対応した国際水準の教育プログラムを進めています。また、理論の学修だけでなく、公共交通を軸としたコンパクトシティ先進都市で知られる富山の街をフィールドとした演習を多く取り入れ、より具体的、実践的な教育を行っています。

都市・交通デザイン学科 学びの特長

- ① 災害に強く安全・安心で美しい都市をデザインするための知識を修得。
- ② 経済・行政・社会の仕組みや都市の文化を理解して、都市や交通の計画を学ぶ。
- ③ 様々な国家資格や民間資格の受験資格が得られるほか、卒業することで技術士補と測量士補を取得。

都市・交通デザイン学科



Place of
employment

卒業後の主な就職先

まちづくりや防災に関する行政機関、調査・測量・建設コンサルタント、シンクタンク、建設会社、建築設計会社、道路・鉄道会社、ICT企業などでの活躍が期待されます。

- 官公庁 ● 地方自治体 ● 総合建設業
- 鉄道事業者 ● 高速道路会社
- 建設・都市計画コンサルタント
- 測量コンサルタント ● 環境コンサルタント
- シンクタンク ● 建築設計事務所・住宅メーカー など



インフラ構造学



インフラ構造物、河川・自然環境、計画、設計、施工、維持管理、長寿命化

道路・橋梁・トンネル・鉄道・河川・ダム・電力・上下水道・空港・港湾等の社会・経済活動の基盤となるインフラ構造物の合理的な計画・整備・維持管理、及び長寿命化について、自然環境との調和、都市や地域の創生と持続的発展、安全・安心で快適な暮らしの実現をテーマとした教育・研究を行っています。



デザイン・環境学



都市空間・景観デザイン、環境デザイン、都市・建築工学、プロダクトデザイン、まちづくり、歴史・文化

土木や建築の計画・設計に関する工学的知識を踏まえ、地域の歴史・文化といった複合的視座とともに、都市空間・景観・環境・建築・プロダクトなどに関わる都市のトータルプランナー・デザイナーを育成します。また、人々がいきいきと豊かに暮らすためのまちづくりにも取り組んでいます。

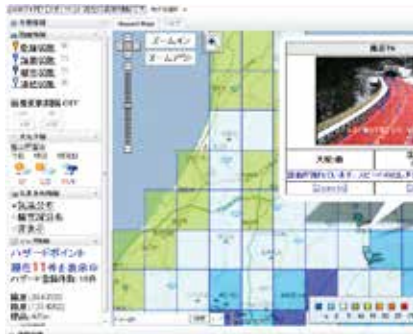


国土・交通計画学



国土学、国土計画、交通政策、公共交通、コンパクトシティ、モビリティマネジメント、インフラ施設運営

人やモノ・情報がスムーズに行き交えることは、豊かな社会・国土の基本です。これからの人口減少社会における国土や交通のあり方、大規模災害発生時にも機能不全に陥らない交通ネットワーク、低炭素社会の実現など、現代と未来の国土や交通の諸課題に応える教育・研究を行っています。



情報・数理科学



データサイエンス、画像処理解析、数値シミュレーション、地理情報システム、高度交通システム、地域安全学

超スマート社会で注目されているスマートインフラ（建設×情報）を支える3D計測データ処理や無人航空機(UAV)空撮画像の解析技術、防災・減災を支えるGIS活用技術、そしてプログラミングや数値シミュレーションなど、データサイエンスとその関連技術に関する教育・研究を行っています。



都市・地域コミュニティ学



都市・地域計画、都市再生、エリアマネジメント、コミュニティ、ソーシャルキャピタル

都市や地域の計画・改善を図るうえで、住民や地元関係者との対話や協働、合意形成はとても重要です。そのようなプロセスを通じてこそ、より魅力的な価値が生まれます。まちづくりにおける豊かなコミュニケーションを通じた価値の形成やマネジメント手法について教育・研究を行っています。



防災・減災学



自然災害、発生防止・抑制対策、被害軽減対策、バイパス対策、防災デザイン、リスクマネジメント

今後、気候変動に伴う降雨量の増大や大規模地震の発生などが予測される中、限られた防災予算で最も効果的な防災デザインから安全・安心な社会を実現するための災害発生メカニズム、ハザードマップ、対策の考え方や設計手法、リスクマネジメントなどについて教育・研究を行っています。



Curriculum policy

都市・交通デザイン学科の学修においては、人間の活動領域としての都市、およびその活動を支える基盤となる交通を対象に、それらに関わる幅広い知識や芸術・専門的学識を身につけ、対象となる事柄の問題を発見・解決する力、それらに対し倫理観・責任感をもって社会に貢献する力をつけます。

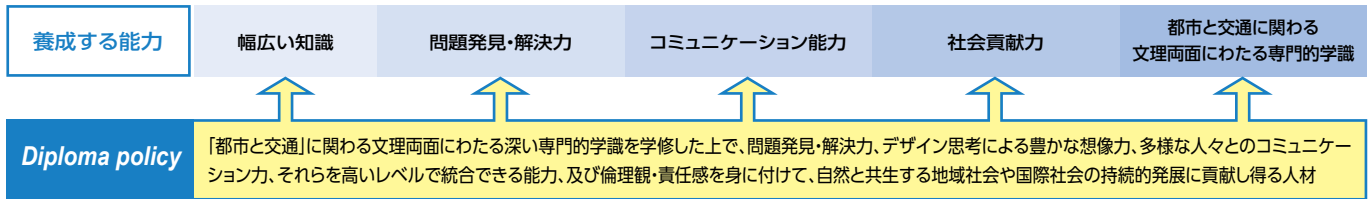
4年間を通じて様々な人々と協議するコミュニケーション能力を養い、卒業後には専門的な職業人として地域と国際社会で活躍できる人材の育成を実現します。

- 都市と交通に関する、幅広い知識と教養を身につける教養教育。
- 都市と交通に関する、文理両面にわたる専門的知識や、問題発見・解決力を身につけるための専門教育。
- 責任感、コミュニケーション能力を身につけるための学部共通教育。

● カリキュラム・マップ

※ カリキュラムは一部変更になる場合があります。

■ 教養科目 ■ 必修科目 ■ 選択科目 ■ 自由科目 ● 付は学部共通科目



4年次	T4	T3	T2	T1	卒業論文								
3年次	T4									やってみようゼミナールA・B	非木造の特殊建築物(集合住宅)	空間デザインE	西洋建築史
	T3				●地域デザインPBL	グローバルエンジニアへのいざない	●科学者・技術者倫理と知的財産	鉄道と道路 都市・交通情報通信 都市のライフラインと建築設備	職業指導	都市と建築の環境学	設計製図Ⅱ、防災と情報アセットマネジメント 地盤・水理実験	空間デザインD(集合住宅)	建築計画 建築生産 近・現代建築意匠
	T2				●全学横断PBL ●都市ブランドデザイン					都市デザイン史	構造・材料実験 インフラ設計学 コンクリート構造	空間デザインC(庁建住宅)	構造計画
	T1				●データサイエンスⅢ	●モビリティデザイン						空間デザインA(シエルト)	建築と文化
2年次	T4	応用数学			プログラミング演習	●デザインプレゼンテーション				都市と交通の基礎理論 都市景観デザイン	水理・水工学の応用と河川・海岸	空間デザインC(庁建住宅)	住居論
	T3		●自然災害学 測量学及び実習								設計製図Ⅰ 構造力学の応用と橋梁・前震 地盤工学の応用と建設施工	空間デザインC(庁建住宅)	日本・東洋建築史
	T2		●物質科学		プログラミング基礎	●デザイン思考基礎					水理・水工学基礎 地球情報学	空間デザインA(シエルト)	まちづくり 人間工学概論
	T1		●インフラ材料		●データサイエンスⅡ					都市・地域創生学	構造力学基礎 地盤工学基礎	空間デザインA(シエルト)	建築と文化 生活と環境 人と空間
1年次	T4	人文科学系科目 社会科学系科目	微分積分Ⅱ		●都市デザイン学総論								建築と文化
	T3	自然科学系科目 医療・健康科学系	線形代数Ⅱ		工学概論(土木・建築)	●データサイエンスⅠ							生活と環境 人と空間
	T2	総合科目系 外国語系	微分積分Ⅰ		都市と交通を支える建設技術の基礎知識						地球科学概論		建築製図 建築論
	T1	保健体育系 情報処理系科目	線形代数Ⅰ 力学		入門ゼミナール								建築法規
		教養科目	専門基礎科目		都市デザイン学の基礎	情報処理の基礎	デザイン思考	社会貢献コミュニケーション	都市や交通の計画	都市の建設や安全・安心			建築
学部共通科目・専攻科目													

※ 建築士関係の授業の一部は高岡キャンパスにて開講されます。高岡キャンパスで開講される建築設計演習には定員が設けられているため、希望者多数の場合は選抜となります。



Qualification

都市・交通デザイン学科で学ぶと取得可能になる免許・資格

- 【国家資格】 技術士補／技術士／一級建築士／一級土木施工管理技士／一級建築施工管理技士／一級造園施工管理技士／一級管工事施工管理技士／測量士補／測量士／高等学校教諭一種免許状(工業)
- 【民間資格】 コンクリート技士／コンクリート主任技士／プレストレストコンクリート技士

※ 各資格を取得するにあたって、それぞれ一定の条件が必要となります。

■都市・交通デザイン学科 基本情報

所在地	富山大学 五福キャンパス
学部名	都市デザイン学部
開設年度	平成30年(2018年)4月
定員数	40名
1学年の学期区分	クォーター制
1クォーターの授業期間	8週
授業時間	1時限(90分)
卒業時の学位名称	学士(工学)

都市デザイン学部とは

これからの都市環境は、単なるインフラ整備にとどまらず、地域の自然や歴史文化、産業に根ざすことが求められます。それには、従来のハード整備だけでなく、ハード・ソフトの両面から安全で安心、快適な都市を考え、地域の活力を創出していく必要があります。

富山大学都市デザイン学部では、「地球科学」、「都市と交通」、「材料工学」の専門知識を融合させ、安全・安心な都市の創出と地域創生に資する人材の育成を目指しています。学生は、高低差4000mという壮大で美しい自然を有し、海外にも知られる国内トップレベルの先進的な都市づくりを推進している富山を実践フィールドとして、都市デザインに必要な知識と技術を修得していきます。



富山大学都市デザイン学部

〒930-8555 富山県富山市五福3190

TEL. 076-445-6918

<https://www.sus.u-toyama.ac.jp/>



最新情報はココからチェック!



古紙配合率70%再生紙と植物油インキを使用しています。